

子育て真っ最中の私にも、 できることがある！



左から、大佑くん(3歳)、和太くん(1歳)、加藤さん、岳太くん(4歳)。
JR亀有駅前のハートがいる公園、通称“ぱっぽ公園”にて。
加藤さんへの取材中、子どもたちは元気に走りまわっていました!

あるんですね。歯科医院で働くのは無理でも、何ができるかをしたい。漠然とそう思っていました。

そんなときに知ったのが、Goodbye Perioプロジェクト。身近な人に予防の大切さを伝えるという主旨を知つて、次にやりたいことも見えてきた!

活動に参加して、

実際に初めて参加したのは東京都荒川区のママサークル。事務局から参加者募集のお知らせがあって、それに手を挙げました。久しぶり過ぎて当日はすごく緊張しましたよ。

歯周病の原因や細菌の母子感染のこと。そして、自身のお口をケアする大切さについて。ママたちは子どもの歯磨きにばかり目が行きがちですから、ちょっと驚いたみたいですね。え、自分?!みたいな。でもフロスの実習には一生懸

あるんですね。歯科医院で働くのは無理でも、何ができるかをしたい。漠然とそう思っていました。

そんなときに知ったのが、Goodbye Perioプロジェクト。身近な人に予防の大切さを伝えるという主旨を知つて、次にやりたいのもハッとした。「私がやりたいのも」ういうこと!」って。確かに歯科医院に行かない人まだまだたくさんいますから、私はそういう人たちに伝えなければいいんだと思ったんです。

「ママ友によく言われるんです。資格があるっていいよねって。自分でもそう思います。一生の資格だから、活かさなきゃもったいない!」そう話すのは、3児の子育て真っ最中の加藤直子さん。同じ子育て中のママたちが集まるサークルで、歯周病予防の大切さを伝えました。忙しい毎日にもかかわらず行動した背景には、どんな想いがあったのでしょうか。

**臨床現場を離れているこゝへ、
焦りやもどかしさ**

男の子が3人。かわいいけれど、育てるのに本当に大変です。ケンカするし、泣きわめくし、なかなか言ふことを聞かないし……。キレることもしそうありますよ! とにかく毎日が慌ただしくあつと言ふ間に過ぎてしまうという感じですね。

それでも、子育てをしているだけの自分には焦りを感じます。「貴重な資格を持っているのに役立てられないなあ」とか、「臨床現場にいる人に置いてかれちゃうんじゃないか」とか、「私は歯科衛生士」という想いがいつも頭に

加藤さんの活動レポートはこちら!
<http://www.tuftclub.jp/wp/?p=2007>

身近な人に、
歯周病予防の大切さを伝える。
それが**Goodbye Perio**
プロジェクトです!

登録は、<http://perio.tuftclub.jp> で!

命取り組んでいたし、歯磨剤やフッ素について質問してくれる方もいました。いろいろ反省はあるけれど、歯科衛生士として仕事ができて本当にうれしかったですね。

そして、うれしかった!」とがもうひとつ。Goodbye Perioのホームページに掲載された活動レポートを見て、知り合の歯科衛生士さんが連絡をくれたんです! 「今度何かやるとき、私にも声かけて!」って。何らかの理由で臨床現場を離れていても、何かした!と思つている歯科衛生士は他にもたくさんいるはず。そういう方たちにも、「これなら私もできそつ」と勇気を持つてもらえたらしいなと思います。